


エコアクション21

環境経営レポート

 株式会社音沢土建

2020年1月31日作成 版
(2019年1月～2019年12月)

環境経営レポート

1.	環境経営方針	1
2.	登録事業所の概要	2
3.	環境経営システム組織図	3
4.	環境目標	5
5.	環境活動計画	6
6.	環境目標達成のための環境活動の取組実績	7
7.	環境活動の取組結果の評価	8
8.	環境関連法規制への違反及び訴訟の有無	9
9.	代表者の見直し	10

環境経営方針

I. 基本理念

株式会社音沢土建は、建設工事の施工にあたり、地域社会への貢献を念頭におき、「自然環境の尊重」「安全快適な環境づくり」を目標に、地球環境への影響を考慮し、環境負荷の低減、環境改善に取り組み、継続的に事業活動を行う。

II. 行動指針

- ①事業活動に当って、地域環境に配慮し、環境保全活動を積極的に勤める。
 - a、各種自治体及び団体等の環境保全活動には積極的に参加協力する。
- ②建設業に関する環境関連法規と、その他要求された事項を遵守する。
- ③環境への影響を最小限とするために、次の環境活動を実施する。
 - a、使用エネルギー(電力、燃料、水等)の削減
 - b、廃棄物の削減及び分別処理・リサイクルの再生資源率100%を目指す
 - c、事務用品についてもグリーン商品の優先購入等環境に配慮した物を使用
 - d、現場作業での効率化を図り、環境負荷を削減し、顧客満足度の向上に努める
- ④全社員に対して、上記環境方針を周知徹底し、自然環境の保全に対する意識の向上をはかる。

平成20年10月20日 制定
令和元年 8月 1日 改訂

株式会社 音沢土建

代表取締役 佐々木 博昭

□登録事業所の概要

(1) 事業者名及び代表者名

株式会社音沢土建

代表取締役 佐々木博昭

(2) 所在地

本社: 富山県黒部市宇奈月町音沢584番地

(3) 環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 総務部長

連絡先 TEL 0765-65-1828

FAX 0765-65-2019

(4) 事業内容

土木工事業

とび、土工工事業

建築工事業

ほ装工事業

管工事業

水道施設工事業

石工事業

産業廃棄物収集運搬業

(5) 事業の規模

従業員数 34名

延床面積 388m²

(6) 事業年度

3月～翌年2月

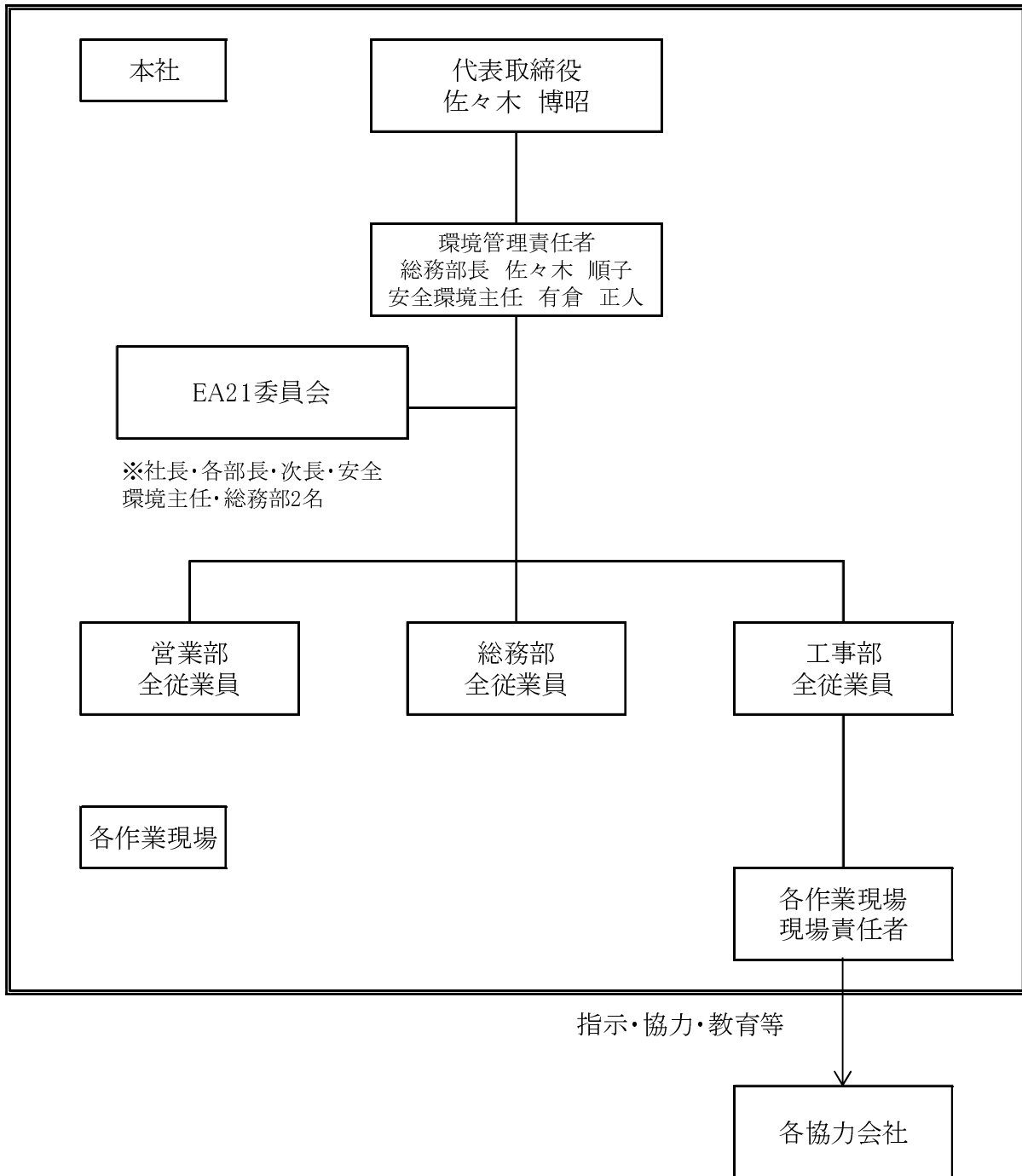
(7) 運用期間

2019年1月～2019年12月

(株)音沢土建 環境経営システム組織図

令和元年8月1日

認証・登録の適用範囲
住所・富山県黒部市宇奈月町音澤584
活動・土木工事、とび土工、舗装工事
建築工事、管工事、水道施設工事
石工事業、産業廃棄物収集運搬



・役割、責任及び権限

<p>代表者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境方針の策定、全従業員への周知徹底 ・環境への取組に対する必要な人員、設備等の資源準備 ・環境目標の承認 ・環境経営レポートの承認 ・全体の評価と見直し
<p>環境管理責任者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境目標の確認 ・環境経営レポートの確認 ・環境活動実施計画書を承認 ・必要に応じエコアクション21委員会の招集
<p>EA21委員会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3ヶ月に1回実施し、環境目標の達成状況及び活動計画の実施状況の審議 ・社内状況、環境状態に大きな変化が生じた場合の対応審議 ・最新環境関連法規などの把握 ・環境目標、環境活動計画書及び実施記録原案の作成 ・各々チェックリストの作成
<p>総務部</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・EA21文書、記録の作成、維持、管理 ・電力、水、ガス消費量、物質の投入量 ・一般廃棄物の排出量の管理
<p>工事部</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・産業廃棄物の排出量の管理、車輛(重機)の燃料
<p>各部部長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境方針の周知 ・自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置
<p>全社員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・EA21での取決め事項の遵守かつ積極的に活動への参加 ・環境改善への意見提案や環境問題発生時の上司への報告

□環境目標

環境負荷の基準値及び2016年以降の目標は下記表のとおりである。

項目	単位	新基準値	目標値	目標値		
		2011年 ～ 2013年	2019年度	2020年度 新基準値×%	2021年度 新基準値×%	2022年度 新基準値×%
購入電力	kwh	15,007	13,206	86%	84%	82%
				12,906	12,606	12,306
灯油	L	2,520	2,218	86%	84%	82%
				2,167	2,117	2,066
上水	m3	483	406	82%	80%	78%
				396	386	377
コピー用紙	Kg	276	243	86%	84%	82%
				237	232	226
廃棄物量	Kg	69.9	61.5	86%	84%	82%
				60.1	58.7	57.3
事務用品の購入	%	75	79.5	108%	110%	112%
				81.0	82.5	84.0
ガソリン	L	22,898	20,150	86%	84%	82%
				19,692	19,234	18,776
軽油	L	219,680	193,318	86%	84%	82%
				188,925	184,531	180,138
産業廃棄物	Kg	14,130	11,869	82%	80%	78%
				11,587	11,304	11,021
環境保全活動の参加	回	-	6	前年度+1回	前年度+1回	前年度+1回
				7	8	9
二酸化炭素ガス	Kg-CO2	644,570	568,093	554,330	554,330	568,093

2008年度～2010年度3年間の実績を元に2015年度の目標値を設定した。

又、2015年度以降の目標値については、2011年～2013年の実績を元に設定した。

単位については、電気の排出係数の変動等が想定されるため、使用量による比較とした。

ガソリン・軽油についても分離し、使用量による管理とした。

尚、責任者は累計目標値が10%以上増の時は原因を究明し検討する。

二酸化炭素ガスは「購入電力」・「灯油」・「ガソリン」・「軽油」より算出する。

	購入電力	灯油	ガソリン	軽油
搬出係数	0.574	0.0679	0.0671	0.0687
単位発熱量	—	36.7	34.6	38.2

二酸化炭素ガス排出量＝消費量×搬出係数×単位発熱量

※化学物質は使用していません

□環境活動計画

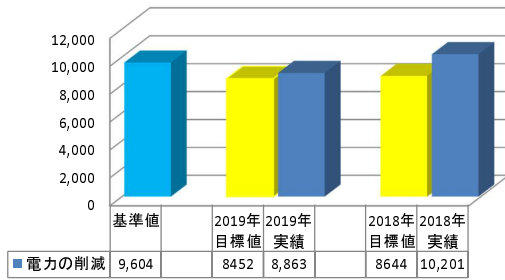
環境目標の項目	個別項目	主要な環境活動計画
電力の削減	二酸化炭素排出量の削減 電力削減対策	①不用照明の消灯 ②空調設備の適正使用(適正温度 冷房28℃、暖房20℃) ③夜間、休日はパソコン・プリンター等の主電源を切る ④LED電球等の使用促進
暖房燃料の削減	暖房燃料削減対策	①適正温度(暖房20℃)の厳守 ②空室時の「切」の励行 ③ウォームビズ・クールビズ
上水道使用量の削減	排水量の削減 上水道使用量削減	①水道の流れっ放しの禁止(冬場の凍結防止も最小限に) ②洗車は短時間洗車に努め、バケツ等を利用して行う ③節水札の取付(明示)
紙類排出の削減(コピー用紙)	紙類削減対策	①コピー用紙の削減(確認のうえ印刷) ②使用済用紙の裏面利用 ③コピーの両面印刷 ④会議時の資料印刷削減
一般廃棄物の排出削減(紙以外)	廃棄物排出量の削減 一般廃棄物削減対策	①個人消費物は各自持ち帰り ②再利用品との分別実施の徹底
事務用品の購入	グリーン購入の推進 事務用品の購入対策	①再生紙用品の購入 ②グリーンマークの購入 ③詰め替え用品の利用
自動車燃料の削減	燃料削減対策	①アイドリングストップ ②日常点検の励行 ③エアコン(冷暖房)の適正使用
重機燃料の削減 (軽油)	燃料削減対策	①休止等のエンジン停止の徹底 ②日常点検の励行(異常発見時の早期対策・処置の実施) ③作業にあった回転速度の実施
工事評定点の向上	電子書類の対応 二酸化炭素排出量の削減 働き方改革への対応	①提出書類の電子化の推進・対応 ②低燃費・ハイブリッド重機の採用 ③週休2日制への対応
環境保全活動の参加	環境保全活動への参加	①地元の公園整備 ②堤防清掃活動 ③その他周辺で開催される環境保全活動

□環境目標達成のための環境活動の取組実績

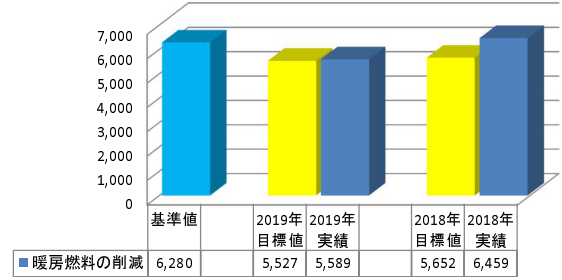
2019年度の目標とその実績

取組計画	単位	達成状況			達成率
		基準値	目標	実績	
		2011年 ～ 2013年度	2019年		
電力の削減	kwh	15,007	13,206	15,440	85.5%
	kg-CO ²	8,614	8,452	8,863	95.4%
暖房燃料の削減	L	2,520	2,218	2,243	98.9%
	kg-CO ²	6,280	5,527	5,589	98.9%
上水使用量の削減	m3	483	406	690	58.8%
紙類排出量の削減	kg	276	243	287	84.5%
一般廃棄物の排出量削減	kg	69.9	61.5	37.4	164.5%
事務用品の購入	%	75.0	79.5	84.0	105.7%
自動車燃料の削減	L(ガソリン)	22,898	20,150	17,922	112.4%
	L(軽油)	219,680	193,318	163,475	118.3%
	kg-CO ² (ガソリン)	53,161	46,781	41,609	112.4%
	kg-CO ² (軽油)	576,515	507,332	429,013	118.3%
産業廃棄物の削減	kg	14,130	11,869	44,356	26.8%
環境保全活動の参加	回	2	6	7	117%
二酸化炭素ガス合計	Kg-CO2	644,570	568,093	485,074	117%

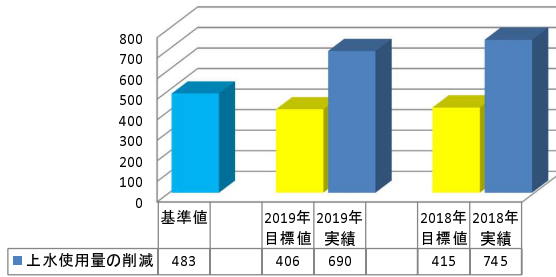
購入電力 (Kg-Co2)



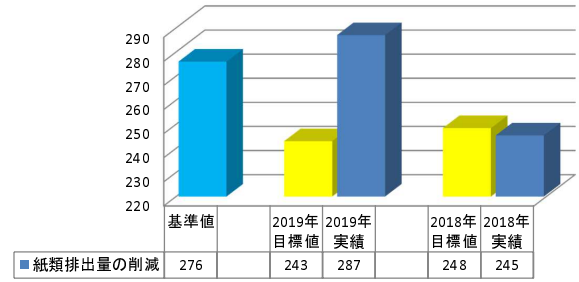
灯油 (Kg-Co2)



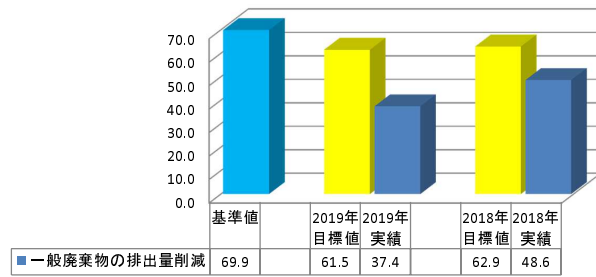
上水使用量 (m3)



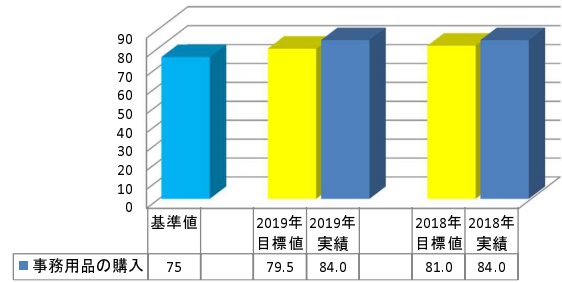
紙類排出量 (kg)



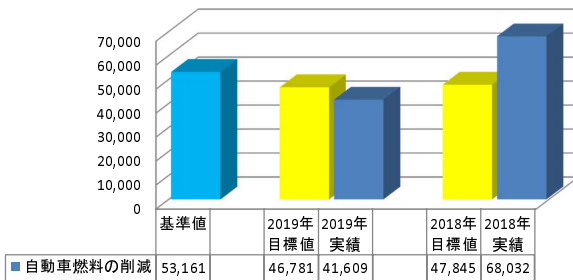
一般廃棄物の排出量 (kg)



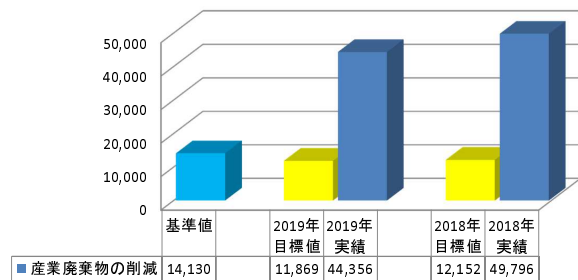
事務用品の購入 (%)



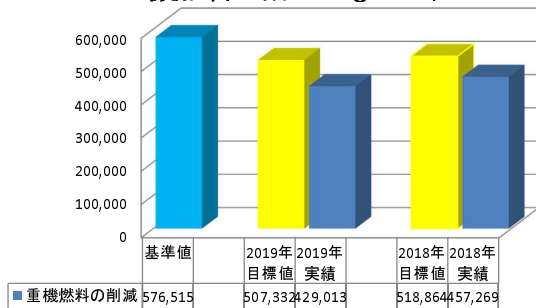
自動車燃料 (Kg-Co2)



産業廃棄物 (kg)



重機燃料の削減 (Kg-Co2)



□環境活動の取組結果の評価

環境活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容は下記のとおりである。

取組計画	評価(結果と今後の方向)
電力の削減	前半は工事の多忙により目標達成が出来なかったが、後半は月目標を達成している月もあった。昨年度の使用量と比較すると、電力の削減となっており、引き続き、節電対策をしっかりと実施し、全月の目標達成を目指していきたい
暖房燃料の削減	累計では年度目標にあと少しで達成することが出来る数値であった。除雪の時期に多く利用するので、昨年より除雪の出勤が減り、全体数量が大きく削減できたといった感じである。月目標である数値をしっかりと把握し、意識をしながら目標達成が出来るように努力をしていきたい
上水使用量の削減	1月から3月は凍結防止による水道使用や休日出勤、時間外が多くトイレ等の使用率も上がり、目標達成が出来ていなかった。それ以降は工事の準備による時間外や休日出勤が多く、また工事終盤時にも休日出勤や時間外が多く水道の使用が多く、目標を達成できていなかった。今後は節水対策を確実に実施し、目標達成をしていきたい。
紙類排出量の削減	新規工事の準備や完成工事に向けての使用率が多い時には月目標を達成できていない1年であった。また、例年より工事件数が多くなり(工事金額の小さい件数)、使用量も多くなった感じである。月目標を達成すべく、印刷のミスや再利用を多くし、削減対策をしっかりと実施していきたい。
一般廃棄物の排出量削減	年間を通し削減対策をしっかりと行い、ほぼ目標を達成することが出来た。削減対策をしっかりと実施し、年間を通して目標達成を目指して今後も頑張っていきたい。
事務用品の購入	ほぼ年間を通して目標を達成することが出来た。グリーンマークを意識しているので、今後も更なる目標達成を目指して頑張っていきたい。
自動車燃料の削減	遠方への移動減り、ほぼ目標達成をすることができた。削減対策を確実にを行い、目標達成を目指して今後も努力をしていきたい。
産業廃棄物の削減	既設構造物の取壊しによる産廃が増え、目標達成が出来なかった。分別・削減をしっかりと行い、目標達成をしていきたい。
環境保全活動の参加	今年度も予定通りに環境保全活動への参加が出来き、また目標より多く参加が出来た。目標達成回数を意識し、予定外の環境保全活動があれば参加をしていきたい。

※今回の取組において、年間目標達成できない項目もあったが、昨年度よりは削減がほとんど出来ていた。仕事の状況により目標値を超えることが多い1年であったと思う。目標は常に意識し、削減を考慮して今後に取り組んでいきたい。

□環境関連法規制への違反及び訴訟の有無

違反、訴訟等について

環境関連法規への違反はありません。また、過去3年間関係機関等からの指摘および訴訟等についてもありません。

代表者による全体の取組状況の評価と見直し

代表者



作成日 : 令和2年1月31日

	報告(環境管理責任者)	コメント・提案(環境管理責任者)	指示事項・変更の必要性(代表者)
取組状況の評価結果	<p>①環境関連法規等の順守状況 順守されている。</p> <p>②是正及び予防処置の状況 電気・水道・紙類排出の目標が達成できなかった。</p>	<p>①環境関連法規等の順守状況 このまま継続します。</p> <p>②是正及び予防処置の状況 電気・水道・紙類排出の目標達成が出来ていなかった。仕事の状況による影響であるが、今後も目標達成の意識をもって取り組んでいきたい。</p>	<p>①環境関連法規等の順守状況 このまま継続をする。</p> <p>②是正及び予防処置の状況 仕事の状況による影響で目標達成できなかった項目もあったが、節約意識はしっかりとしている。昨年度より削減の効果がみられた。削減活動をしっかりと実施し、今後の目標達成に期待していきたい。</p>
環境方針	社内掲示等により社員に周知し、方針に従って行動している。	このまま継続します。	このまま経過を見守る。
環境活動計画・目標	<p>①電気や水道使用率が目標達成できなかった。 仕事状況にもよるが、目標を意識して達成できるように努力をしていきたい。</p> <p>②環境保全活動への参加は確実に実施できた。</p>	<p>①作業内容により、目標達成が出来ない項目もあった。 やるべき削減対策をしっかりと行い目標達成を目指して努力をしていきたい。</p> <p>②今後も確実に参加していく。また新たな活動がある場合は確実に参加を実施する。</p>	<p>①目標達成ができない項目があったが、削減努力はしているので、全項目の目標達成を目指しより一層の努力を行う。</p> <p>②このまま継続をする。</p>
シソスの他、他の環境各要素	EA21への意識は根付いてきている。目標達成の意識を考えている。	活動を継続をし、更なる努力を行い、全体のCO2削減に努めていきたい。	このまま経過を見守る。
周囲の変化状況	<p>①外部からの苦情等 なし</p> <p>②環境関連法規の動向他 なし</p>	<p>①外部からの苦情等 なし</p> <p>②環境関連法規の動向他 新しい情報があるか確認をし、常に最新版にしていきたい。</p>	常に目標達成の意識をもち、削減対策の活動を継続していく。